

2009年度(2010年3月期) 決算説明会

2010年5月11日

日本システムウエア株式会社

代表取締役執行役員社長 青木 正

目次

1. 前期業績と今期計画
2. 中期経営計画

1. 前期業績と今期計画

前期の連結業績

景気低迷の長期化で大幅な減収減益に

(連結業績数値 単位:百万円)

	2009年度 実績	2008年度 実績	前期比	2009/7/30	
				計画	計画比
売上高	24,849	32,502	△23.5%	23,500	+5.7%
売上総利益	3,372	4,894	△31.1%	3,620	△6.9%
同率	13.6%	15.1%	△1.5p	15.4%	△1.8p
営業利益	148	1,046	△85.8%	200	△26.0%
同率	0.6%	3.2%	△2.6p	0.9%	△0.3p
経常利益	96	977	△90.1%	100	△4.0%
同率	0.4%	3.0%	△2.6p	0.4%	0.0p
当期純利益	△381	591	—	△140	—
同率	△1.5%	1.8%	—	△0.6%	—

部門別業績(売上高)

(連結業績数値 単位:百万円)

	2009年度 実績	2008年度 実績	前期比	2009/7/30	
				計画	計画比
ITソリューション	15,307	18,545	△17.5%	14,500	+5.6%
プロダクト	8,292	12,208	△32.1%	8,000	+3.6%
システム機器 販売	1,249	1,747	△28.5%	1,000	+24.9%

部門別業績（ITソリューション）

システム構築分野

- インフラ系は比較的堅調に推移
- 流通業、情報通信業、製造業において減収
- 金融・保険業も厳しい状況

システム運用分野

- 価格競争の激化、顧客企業の内製化の影響で落ち込み

部門別業績(プロダクト)

組込みソフトウェア開発分野

- モバイル系は復調の兆し
- カーエレクトロニクス系の需要が低迷

LSI設計分野

- 半導体需要の落ち込みに伴い、案件が減少

財政状況

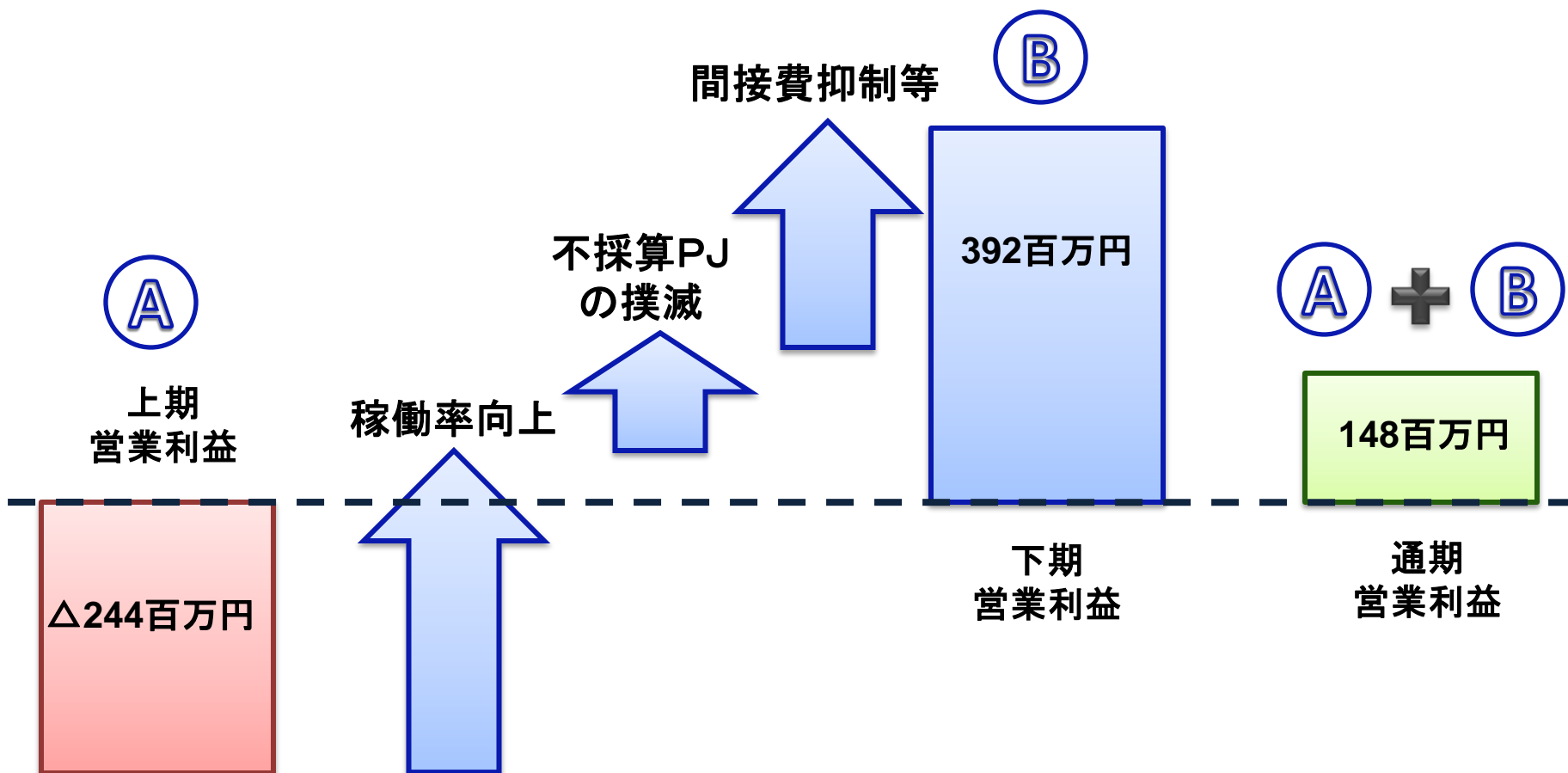
有利子負債を圧縮し、自己資本比率を改善

(連結業績数値)

	2009年度	2009年度 第2四半期	2008年度
流動比率	135.5%	120.8%	123.3%
固定比率	95.3%	101.6%	97.7%
有利子負債依存率	20.5%	24.6%	25.1%
デット・エクイティ比率	0.37倍	0.45倍	0.49倍
自己資本比率	56.1%	54.5%	51.5%

前期のまとめ

収益確保に向けた施策により、利益体質へ



今期の計画

売上は横ばいながら、利益は大幅改善へ

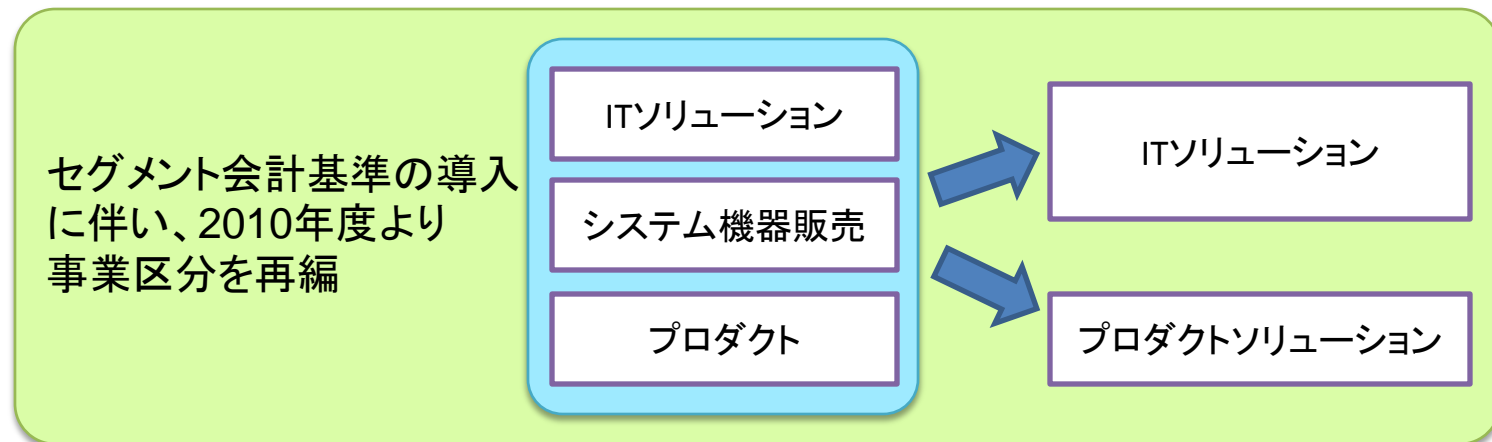
(連結業績数値 単位:百万円)

	2010年度 計画	2009年度 実績	前期比	
			(額)	(率)
売上高	25,000	24,849	150	+0.6%
売上総利益	4,000	3,372	627	+18.6%
同率	16.0%	13.6%	2.4p	—
営業利益	900	148	751	+506.7%
同率	3.6%	0.6%	3.0p	—
経常利益	800	96	703	+726.0%
同率	3.2%	0.4%	2.8p	—
当期純利益	570	△381	951	—
同率	2.3%	△1.5%	3.8p	—

今期の計画(セグメント別売上高)

(連結業績数値 単位:百万円)

	2010年度 計画	2009年度 実績	前期比	
			(額)	(率)
ITソリューション	16,900	16,557	342	+2.1%
プロダクト ソリューション	8,100	8,292	△192	△2.3%



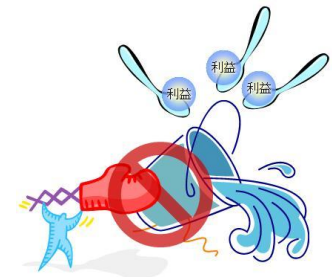
今期計画の達成に向けて

営業力の強化



組織マネジメントの強化

不採算プロジェクトの撲滅



2. 中期経営計画

市場環境の動向および展望

事業環境

- 景況感に改善の兆しが見え始めたものの、依然として経済動向は厳しい
- 新たな成長分野として、エコ関連事業、モバイルブロードバンド、教育関連事業は拡大の見込み

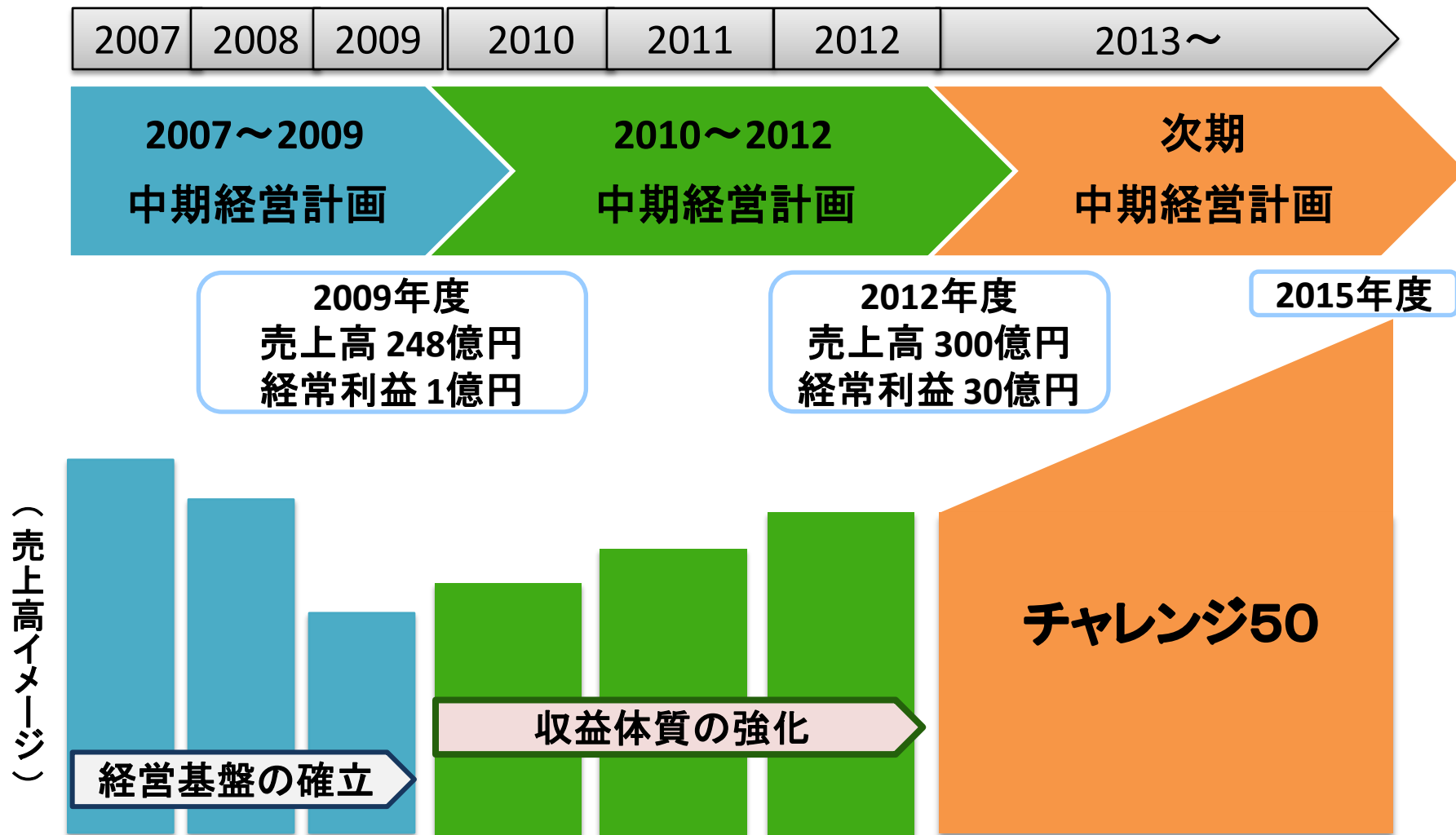
業界動向

- 需要の大幅な減少と競争激化による価格下落が進行
- 顧客企業の要望は従来のスクラッチ開発から、短納期、低コストのASPやクラウドにシフト



確実な利益確保と成長分野への事業シフト、
新たな技術トレンドへの対応が必須

中期経営計画の位置付け



中期ビジョン

- ◆ 開発集団からサービス提供集団へ
【成長力】
- ◆ 高収益企業グループへ
【収益力】
- ◆ 新たな価値を創出する企業グループへ
【差別化】

売上高・利益計画

2012年度に売上高300億円、経常利益30億円を目指す

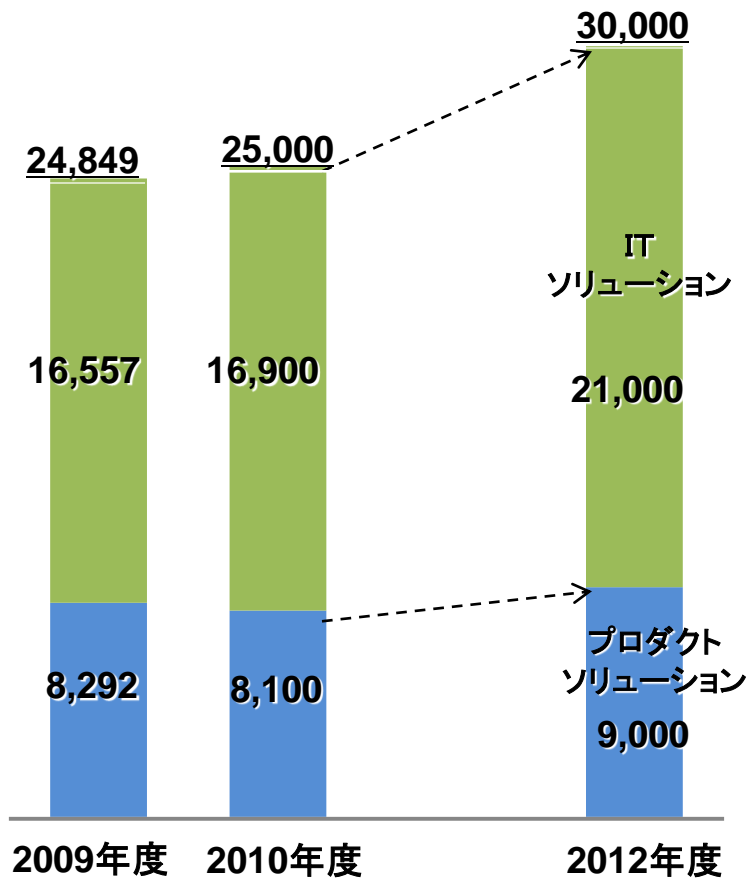
(連結業績数値 単位:百万円)

	2009年度 実績	2010年度 計画	2012年度 計画
売上高	24,849	25,000	30,000
営業利益	148	900	3,100
同率	0.6%	3.6%	10.3%
経常利益	96	800	3,000
同率	0.4%	3.2%	10.0%
当期純利益	△381	570	1,800
同率	△1.5%	2.3%	6.0%

セグメント別計画

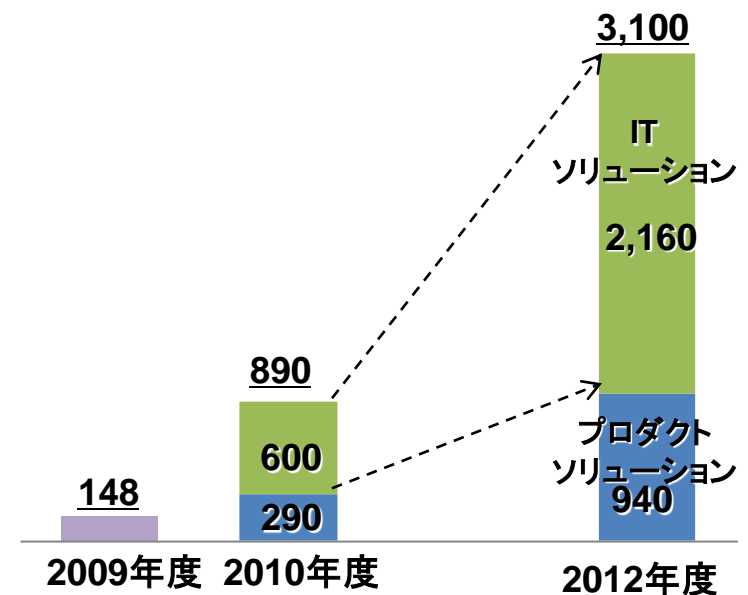
売上高

(単位:百万円)



営業利益

(単位:百万円)

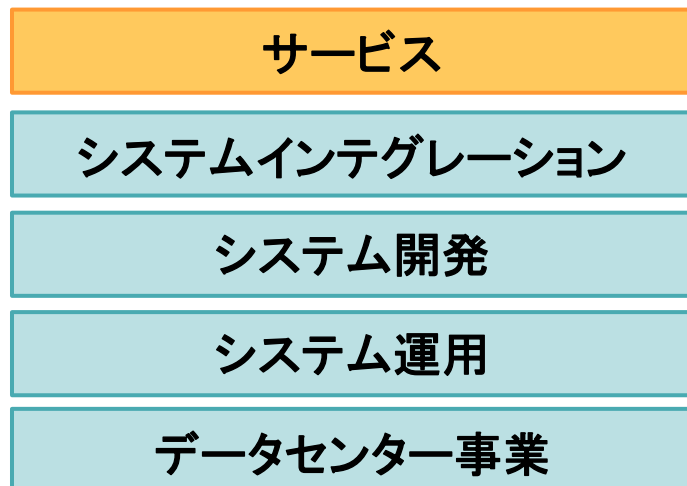


※2009年度はグロス表記

ITソリューション事業戦略

クラウドを含むサービス分野を拡大

<現在の事業構造>

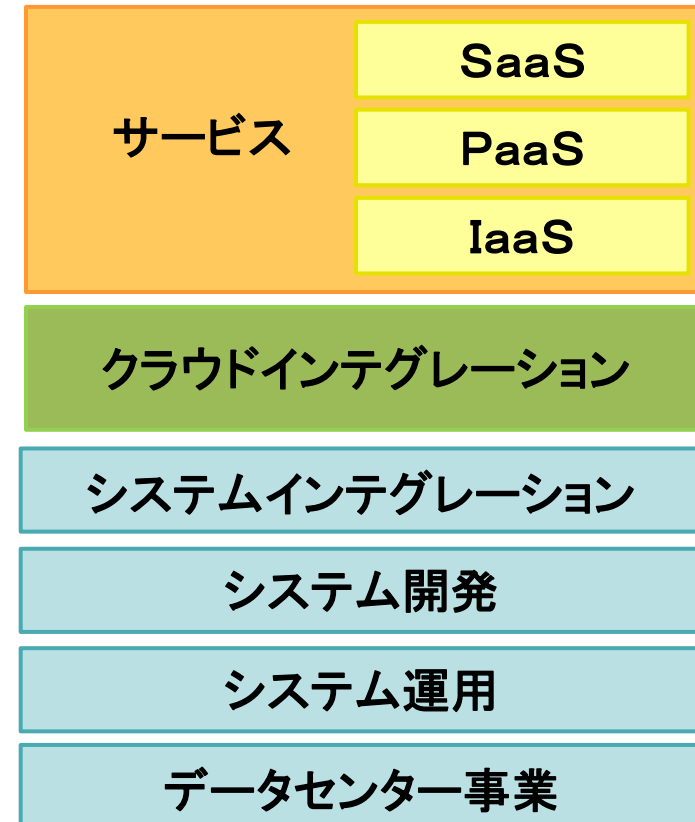


サービス事業の
拡大

クラウドインテグ
レーションの確立

既存事業は
現状維持または
相対的に規模縮小

<目指す事業構造>



クラウドビジネス戦略

SaaS

既存資産SaaS化

ERP・その他

外部サービスとの連携

PaaS

仮想デスクトップサービス

ビジネスプラットフォーム

共通IT基盤サービス

データ連携サービス

IaaS

BlueSpider **機能強化**

NSW-BizVPN

各種オペレーションサービス

標準化・自動化

データセンター

クラウド
インテグレーション

アセスメント

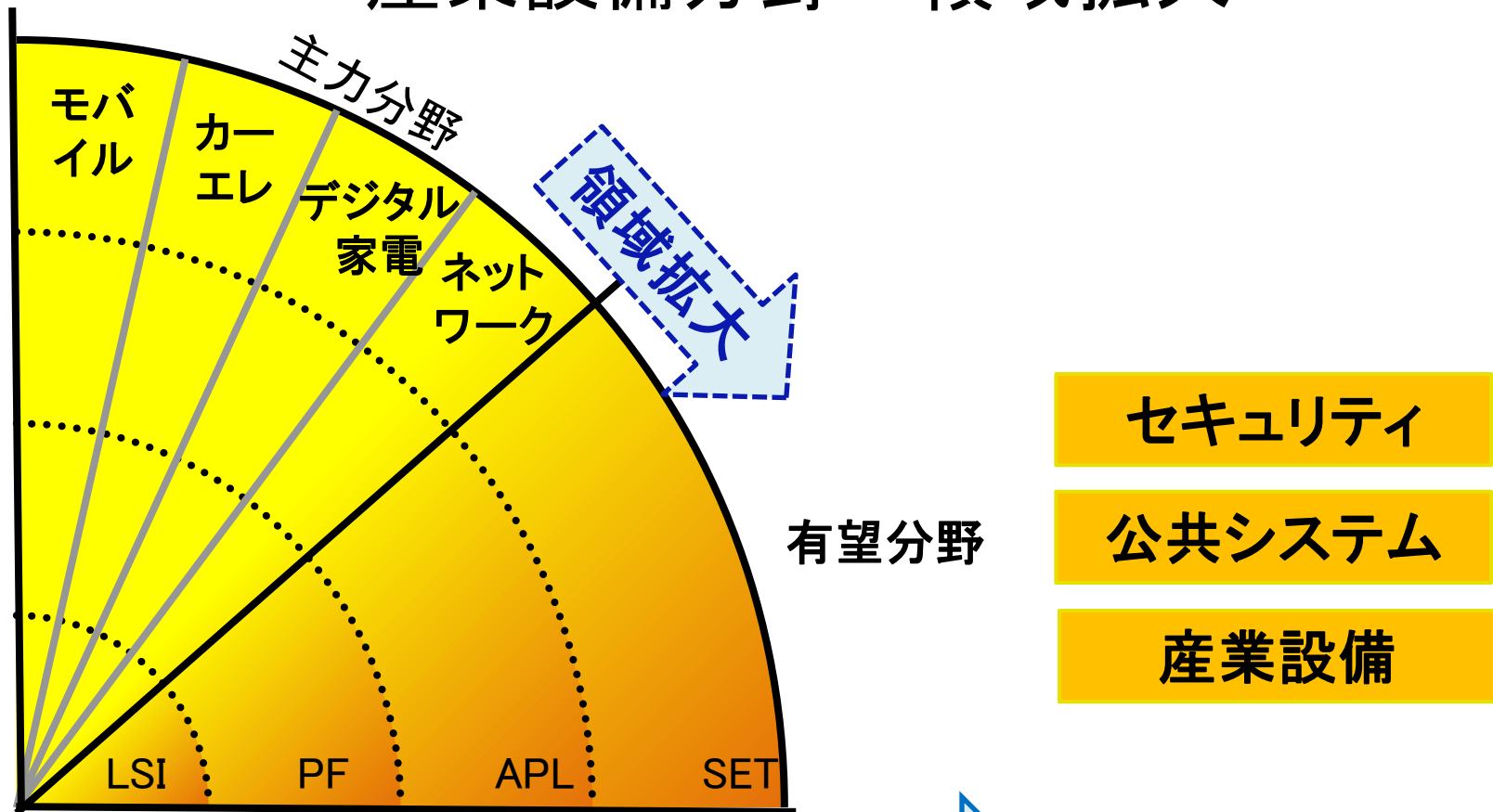
プランニング

構築

マイグレーション

プロダクトソリューション事業戦略

主力4分野に加え、セキュリティ、公共システム、
産業設備分野へ領域拡大

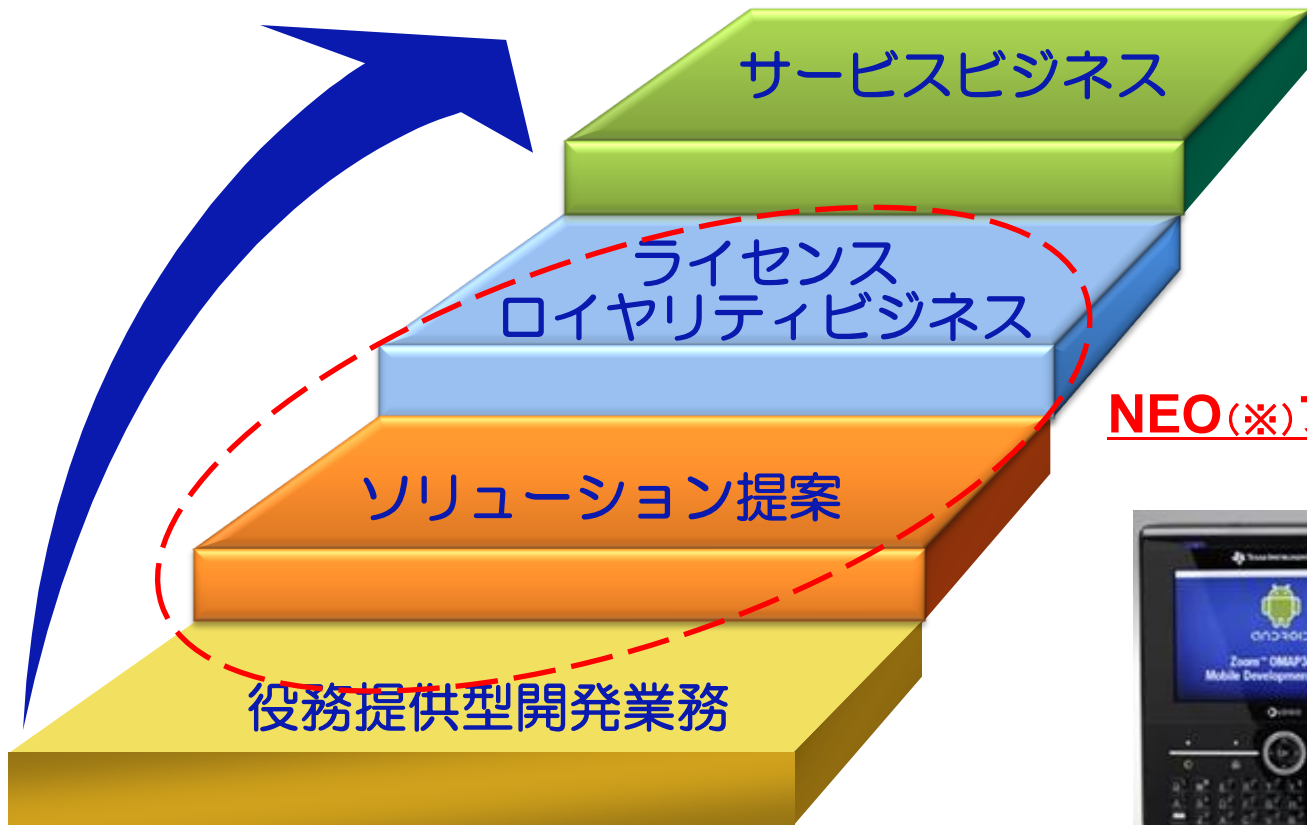


ETS
Embedded Total Solution

エンベデッドトータルソリューション

ETSの拡大

ビジネスモデル革新と競争優位性の創出、
維持、発展



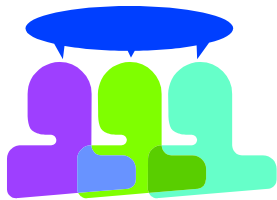
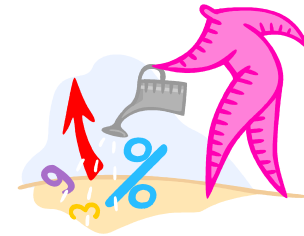
NEO(※)プロジェクト



※ New Embedded Operations

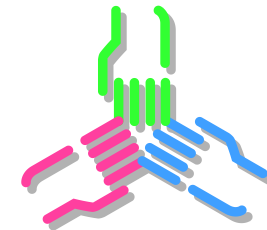
重点課題

人材の育成



新規事業の立ち上げ

グループ経営の強化



さらなるビジョン・目標の実現へ

創業60周年、70周年に向けて躍進へ

